



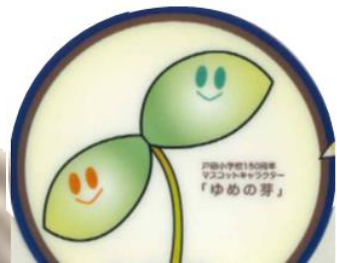
名古屋市立戸田小学校 グランドデザイン

ナゴヤ 学びのコンパス

ゆるやかな協働性の中で自律して
学び続ける子の育成

戸田小学校 校訓

仲よくする子
進んで学ぶ子
ねばり強い子



令和6年度 教育目標

いきいき のびのび ちからいっぱい 戸田っ子

知

いきいきと 学習する子

- 自分で考えて、主体的に
チャレンジする
- 基礎的な事柄を確実に身
に付ける

徳

のびのびと 活動する子

- 仲間を大切にする心が育っ
ている
- 同学年・異学年の友達と、
よい関わりができる

体

ちからいっぱい 活動する子

- 休み時間に友達と外で
元気に遊ぶ
- 健康的な生活習慣を身に
付けている

学び合い・進んで学習

- ・対話を大切にした授業
- ・個に応じた支援
- ・学習用タブレットの活用
- ・体験学習、出前授業
- ・読書活動、読み聞かせ

つながり・思いやり

- ・ふれあいペア活動
- ・児童会活動
- ・集会活動
- ・学級活動、道徳学習
- ・人権教育、キャリア教育

健やかな心と体

- ・運動会
- ・あいさつ運動
- ・外遊び活動
- ・保健、食育指導
- ・早寝、早起き、
朝ご飯

学校教育努力点

なかまとの学びから、「わかった」「できた」と実感できる戸田っ子

戸田っ子 わくわくプラン 2024

- 1 やりたいこと、夢中になれることを見つけましょう！
- 2 ふれあいペア活動で、友達をいっぱい増やしましょう！
- 3 本や絵本を読んで、読書を楽しみましょう！
- 4 進んであいさつをして、笑顔になりましょう！
- 5 外で元気よく遊び、健康な体になりましょう！

地域・家庭と共に

- ★交通安全教室、交通安全感謝の会
- ★親学アクション
- ★PTA活動
- ★PTA校外旗当番
- ★学区防災訓練
- ★学区支えあい事業(地域見守り)
- ★地域の人材活用(出前授業)
など

いきいき のびのび ちからいっぱい 戸田っ子

令和6年度の学校運営にあたり、本校の目指す子ども像、教育活動の方針を「戸田小グランドデザイン」として表しました。

真ん中にある校章は、左右の稲穂が中央の「戸田」を囲む図柄になっています。これは創立152年目を迎えた歴史と伝統の証であるとともに、戸田は古くから質のよい「戸田米」が取れ、お殿様の御膳米として献上されたほどの米どころであったことに由来しています。外円は平和を愛し、児童の人格が円満に育成されることを、稲穂は学区の発展と心身が稲穂の実るように成長することを象徴しています。子どもたちにもこの校章のように、すくすくと育って、立派に成長してほしいという願いをもって載せています。

名古屋市教育振興基本計画で公表された「ナゴヤ 学びのコンパス」では、子どもたちが必要に応じて、仲間や大人の力を借りたり、自分の力を貸したりする〈ゆるやかな協働性〉のもとで、一人一人が自律して学び続けている姿が目指したい子どもの姿としています。そこで、令和6年度戸田小教育目標も引き続き「いきいき のびのび ちからいっぱい 戸田っ子」とし、戸田小学校の子どもたちに期待する姿を「知・徳・体」を意識して、次のように具体化しました。子どもたちに大切にしてほしい「いのち」が頭文字になっています。

- ☆ いきいきと学習する子… 自分で考えて、主体的にチャレンジする。
基礎的な事柄を確実に身に付ける。
- ☆ のびのびと活動する子… 仲間を大切にする心が育っている。
同学年・異学年の友達とよい関わりができる。
- ☆ ちからいっぱい運動する子… 休み時間に友達と外で元気に遊ぶ。
健康的な生活習慣を身に付けている。



☆ いきいきと学習する子を育てるために、授業では、自分の考えをもって、仲間と対話する学び合いをして、学習の終わりに分かったことやできたことを振り返ります。また、学習用タブレットなどICTの活用や、体験活動・出前授業の設定などでは、自分に合ったペースや方法で学ぶ、多様な人と学び合う主体的な学習を支援していきます。また、読書活動を通して、読書習慣を身に付けます。

☆ のびのびと活動する子を育てるために、一人一人の良さを認め合ったり、仲間とのつながりを感じたり、思いやりの気持ちちがもてたりできるような行事や活動を進めていきます。ふれあいペア活動や集会活動などを計画していきます。

☆ ちからいっぱい運動する子を育てるために、あいさつ活動や外遊びの活動などを進めていきます。また、保健活動や食育指導を中心に、健康習慣づくりを進めます。

これらの目指す戸田っ子の姿の実現のために、『戸田っ子わくわくプラン』として、1から5の具体的な行動目標も掲げました。

「学校に来たら、話したいことがいっぱい！」 「聞きたいことがいっぱい！」

「やりたいことがいっぱい！」 「誰かの役に立ちたい！」

そんなふうみんなが思える、わくわくする学校にしたいと子どもたちには話しました。一人一人が頑張っていて輝いている姿が、様々なところで発揮できる学校であることを願っています。そして、「子どもの自己肯定感・自己有用感を高める」「一人一人の違いは誰にでもあって、それぞれの違いを知り、認め合っていく」ことを大切にしたいと思います。

また、今年度より中学校区である供米田中学校、豊治小学校と連携しながら、目指す子ども像を共通理解し、系統性・連続性のある教育活動を展開していきます。

どうぞ、よろしくお願いいたします。 <学校長>